

3.2.5 昆虫類

昆虫類の調査は、発生する昆虫類の種類数が多い春から秋にかけて、低地から箱根稜線近くにかけての森林や耕作地、水辺などで調査を行いました。

日中は捕虫網を使って、飛んでいるトンボ目・チョウ類の種や、木や草についているカメムシ目・コウチュウ目(コガネムシ・カブトムシ等)の仲間などを採集しました。セミ類や一部のバッタ目の種では鳴き声による確認、チョウ類等の目撃でも種名が分かるものについては目撃による確認も行いました。夜間には水銀灯や蛍光灯などを点灯して、光に集まる習性のあるガ類やコウチュウ類を採集するライトトラップ調査を行いました。また、地上を徘徊するコウチュウ目のオサムシ類やアリ類などを採集するために、紙コップに糖蜜(黒砂糖と酒を混ぜたもの)を入れたトラップを地表に埋めて一晩放置し、臭いに引き寄せられてコップに落ちた昆虫類を翌朝回収するベイトトラップ調査も行いました。

このほか、箱根西麓の山間部では、夜間発光しながら飛翔するホタル類の調査も行いました。

その結果、17目212科1,421種の昆虫類が確認されました。種類数の概要は表3-2-6のとおりです。なお、確認された種の一覧は資料編の確認種目録に収めました。

表 3-2-6 確認種内訳一覧

目名	科数	種数
イシノミ	1	1
トンボ	4	15
ゴキブリ	3	3
カマキリ	1	3
シロアリ	1	1
バッタ	16	64
ナナフシ	1	2
ハサミムシ	4	5
チャタテムシ	2	3
カメムシ	47	169
アミメカゲロウ	5	16
コウチュウ	58	525
ハチ	15	78
シリアゲムシ	1	2
ハエ	13	27
トビケラ	1	1
チョウ	39	506
17目	212科	1,421種

昆虫の場合は、幼虫が餌とする植物の有無や産卵に適した環境の有無等によって生息する種が変わってきますが、今回の調査でも、環境によって確認された種に違いが見られました。

低地の狩野川河川敷や周辺の水田では、ハグロトンボ・ハラビロトンボなどのトンボ類が確認されたほか、ホシササキリ・ショウリョウバッタ・エンマコオロギなどのバッタ類やベニシジミ・ヤマトシジミ・ヒメジャノメなどのチョウ類、ホソハリカメムシ・ウズラカメムシなどカメムシ類が多く確認されました。

市街地には楽寿園や三嶋大社の林が残されていますが、調査を行った楽寿園では、クヌギの樹液でカブトムシ・カナブンなどの箱根山麓の落葉広葉樹林でも確認されたコウチュウ類が確認されています。また、楽寿園内に動物園があるためか、センチコガネやコブマルエンマコガネなど獣糞を餌とするコウチュウ類が比較的多く確認されました。

箱根山麓のコナラ・クヌギなどを中心とする落葉広葉樹林には、カナブン・カブトムシ・コクワガタ・オオスズメバチ・コシロシタバなど多くの昆虫類が確認されました。夏になるとクマゼミ・アブラゼミ・ニイニイゼミ・ミンミンゼミなどのセミ類の鳴き声が多く確認されました。また、同じ落葉広葉樹林でも高標高にあるイヌシデ・ケヤキなどの樹木を中心とする林では、これらの林の樹木を餌とするガ類のユミモンシャチホコ(ケヤキなどを餌とする)・カエデシャチホコ(カエデ類)・クロスジシャチホコ(イヌシデなど)・フタジマネグロシャチホコ(サワフタギ)・ハネブサシャチホコ(カジカエデ)などの山麓の落葉広葉樹林では見られない昆虫類が確認されました。一方、箱根西麓に広がるスギ・ヒノキ植林では、林内ではあまり昆虫類は確認されませんでした。

箱根稜線周辺では、神奈川県と接していることもあり、神奈川県西部に分布が確認されているタカオクビボソジョウカイ・ハコネクビボソジョウカイなどが多く確認されました。このほかハコネマルツノゼミ(カメムシ目)、ハコネモリヒラタゴミムシ(コウチュウ目)など「箱根」と名のつく昆虫類も確認されました。

なお、ホタル(成虫が発光するホタル)の調査では、ゲンジボタル・ヘイケボタル・ヒメボタルの3種が確認されました。ゲンジボタルは大場川上流・沢地川中流・山田川中流・夏梅木川支流で確認されました。山田川中流では所々で確認されましたが、全体的には生息場所も生息する数も少ないようでした。その他、ヘイケボタルは函南観音川沿いの水田で、ヒメボタルは大場川上流沿いの水田で確認されました。

クスサン



【撮影：2002/9/25 五輪】

ヤマクダマキモトキ



【撮影：2002/9/25 谷田】

ムネアカセンチコガネ



【撮影：2002/10/9 五輪】

ナナホシテントウ



【撮影：2002/4/19 梅名】

ゲンジボタル



【撮影：2002/6/21 川原ヶ谷】

ゲンジボタル・ハイケボタル・ヒメボタル



【撮影：ゲンジボタル 2002/6/21 川原ヶ谷】

【撮影：ハイケボタル 2002/7/2 大場】

【撮影：ヒメケボタル 2002/6/21 佐野】